

- 1 日 時 平成28年9月28日(火) 第3限  
 2 学 級 2年3組 男子23名 女子6名 合計29名  
 3 学 級 観 大人しく真面目な生徒が多い。  
 4 使用教材 教科書 高等学校数学Ⅰ(数研出版), 高等学校数学Ⅱ(数研出版)  
 5 単 元 課題学習

6 単元の目標

不等式の問題を利用して今までに学んだ内容を再確認する。解答の作成,解説を行うことにより論理的に説明できるようにする。

7 指導計画(全体2時間)

課題学習 各班内での問題紹介・解法説明、選定、発表準備 1時間  
 全体発表 1時間(本時 2/2)

8 本時の目標

- (1) 作成した問題の解法の手順,ポイントを分かりやすく説明できるようにする。  
 (2) 各班の問題,説明が適切であるか,判断し評価できるようにする。

9 授業展開(1時間目)

	時間	学習内容	学習活動	指導上の留意点
導入	2分	○本時の流れおよび目標の説明,確認	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本時の学習内容について理解する。</li> <li>・4人グループに分かれる。</li> </ul>	4人グループに分かれ,リーダーを決めることは事前に指示しておく。
展開 1	15分	○各自で用意した問題の説明,理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各自準備した問題の解法を班員に説明する。</li> <li>・質疑応答し班員全員が理解できるようにする。</li> <li>・問題文および解法を各自プリントにまとめる。</li> <li>・問題の評価をワークシートに添って行う。</li> </ul>	グループ間を巡回し,班員に適切に説明できているか確認し,場合によっては助言する。
	10分	○発表する問題を班ごとに決定する	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各班で問題の内容,解説の高評を行いワークシートに記入する。</li> <li>・次回班で発表する問題を一題選ぶ。</li> </ul>	どの問題に対しても高評が行われるように指示する。

展 開 2	10 分	○全体発表のための解 答の作成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フローチャートを作成し解法の流れを整理する。</li> <li>・苦手な生徒でも理解できるようにポイントを押さえた解答を作成する。</li> <li>・班で全体発表用のプリントにまとめる。</li> </ul>	誰が見ても理解できるような解答を作るよう指示する。
	10 分	○発表の準備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・どのように発言すれば理解しやすいかを話し合い、各自の役割を決める。</li> <li>・繰り返し練習し完成度を高める。</li> </ul>	何を伝えたいかを明確にし、声の大きさ、間の取り方を工夫するよう指示する。
ま と め	3 分	○本時のまとめ、次回 の授業内容の確認	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークシートをまとめ、提出する。</li> </ul>	ワークシートを回収する。

## 10 評価基準（1時間目）

学習の目標	評価方法	評価基準		努力を要すると判断する状況とその対応 C
		十分満足できると判断する状況 A	おおむね満足できると判断する状況 B	
各問題のポイントを理解し簡潔にまとめる。	観察, ワークシートの記述	グループ内の意見交換で中心的な役割を果たしている。問題のポイントを理解しワークシートにまとめることができる。	グループ内で意見交換をしている。概ね問題のポイントを理解しワークシートにまとめることができる。	活動への取り組みが良くない場合には、声掛けや助言を与える。

1 1 授業展開（2時間目）

	時間	学習内容	学習活動	指導上の留意点
導入	5分	○本時の流れの説明，発表内容の確認	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本時の学習内容について理解する。</li> <li>・前回と同様の4人グループに分かれる。</li> </ul>	各自の役割を確認させる。
展開1	35分	○グループによる発表，評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>○各グループで考えた問題を全体場で発表する。</li> <li>・考えた問題を紹介する</li> <li>・解法の流れをフローチャートを利用し相手に短時間でポイントが理解してもらえようように説明する。</li> <li>・解答に不備がある場合や解法が理解できない場合は積極的に解説者に質問する。</li> <li>・解法のポイント、良かった点などをプリントにまとめる。</li> <li>・問題、解答、説明が適切かを各自評価する。</li> </ul>	発表を聞き，必要に応じて助言する。
展開2	5分	○ワークシートのまとめ	<ul style="list-style-type: none"> <li>○全グループの発表後、評価の最終確認</li> <li>・評価のバランスが適切であることを確認する。</li> </ul>	各問題のポイントが記入されているか確認させる。
まとめ	5分	○本時のまとめ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・どのような解答を作り，どのような点を意識して発表すれば相手に自分の意図が伝わるのかを確認する。</li> </ul>	ワークシートを回収する。

1 2 評価基準（2時間目）

学習の目標	評価方法	評価基準		努力を要すると判断する状況とその対応 C
		十分満足できると判断する状況 A	おおむね満足できると判断する状況 B	
グループで決めた問題を発表する。	観察及びワークシート	準備した問題に対して，ポイントを押さえ，相手に理解してもらえよう意識した解説が十分にできている。ワークシートが適切に記入されている。	準備した問題に対して，ポイントを押さえ，相手に理解してもらえよう意識した解説が概ねできている。ワークシートが適切に記入されている。	活動への取り組みが良くない場合には，声掛けや助言を与える。